気仙沼市立面瀬小学校　校長だより

夢のたねまき学校おもせ



令和8年10月５日(月)第13つぶ



自律的・健康的にメディアと付き合う面瀬っ子に

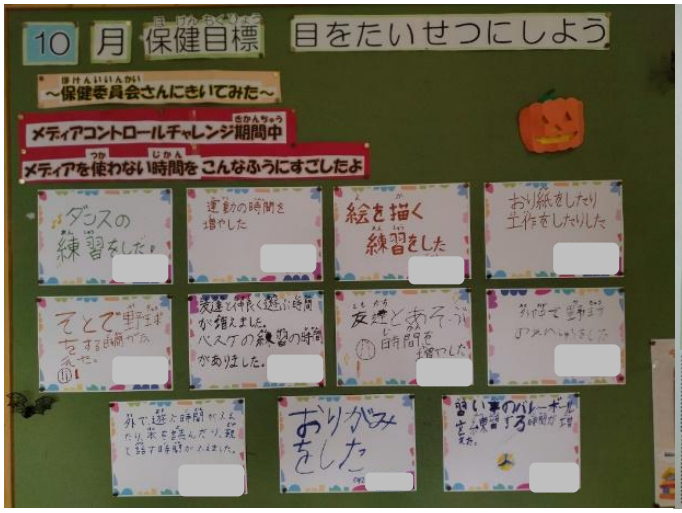
「何して遊べばいいの？」

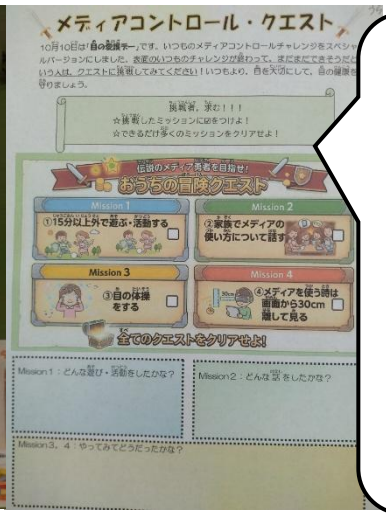
これは、息子が小学校低学年だった頃、ゲーム機が壊れてしまい、修理に出した時にふと口にした言葉です。

当時、(いやぁ、そうかあ、ゲーム機が無くなったらどのように時間を過ごしたらよいか分からなくなるのかぁ。)と思ったことを今でも覚えています。

現代社会は、オンラインで見ず知らずの人と楽しめるなどゲームも多様化し、スマートフォンはじめ、ありとあらゆる情報端末が子供たちの世界にも浸透しています。

本校では、子供たちの自律的な健康の保持増進をねらいに、今年度から毎月、「メディアコントロールチャレンジ」に取り組んでいます。





新登場!!「メディアコントロール・クエスト(探求)」です。
ミッションをクリアするだけでなく、メディア以外の楽しい時間の過ごし方をどんどん見つけ出し、健康的な過ごし方を探求していきます。

9月の取組では、メディアを使わない時間の過ごし方を子供たちに報告してもらいました。メディアではできないことを子供たちは考え、工夫していることが分かります。

働きかけ、考えるきっかけを与え、時に私たち大人も伴走し、一緒に考えながら、自律的かつ健康的にメディアと付き合う面瀬っ子が育つようみんなで支援していきましょう。

